



# 臨時休業をよりよく過ごすために

新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業の延長により、保護者の皆様も子ども達も「いつから学校が再開するのか」と不安に感じていると思います。

4月8日に、子ども達と新年度のスタートを切ることができました。学級開きでは「高学年になったという自覚をもち、学校のみんなを引っ張って行ってほしい」と、話をしました。うなずきながら真剣に話を聞く子ども達の様子を見て、頼もしく感じました。また、20日までの宿題としてプリント集などの配付を行いました。臨時休業が延長され、何に取り組めばよいのか悩んでしまう子もいるのではないのでしょうか。この時間をチャンスと捉え、苦手教科の克服や興味関心のあることへの挑戦など、前向きに取り組んでももらいたいと思います。例として以下の学習を掲載します。授業再開後、スムーズに学習に参加できるように気持ちの準備をしてください。

## 臨時休業中の学習例

### ○ 漢字

1日1ページを基本に取り組みましょう。4年国語教科書P184～195に、4年生以前に学習した漢字が掲載されています。今までに学習した漢字を確実に書けるようにしておきましょう。

### ○ ローマ字

英語の学習や調べ学習など、コンピュータを使う場面でローマ字が必要です。アルファベットの太文字と小文字を区別して書くことや、ローマ字で言葉や文章を書くことができるようにしましょう。国語の物語「木竜うるし」をローマ字で書いたり、コンピュータのキーボードで打ったりするとよいです。

### ○ 算数

4年算数教科書(上)P130～138, (下)P122～126㊤までできます。

### ○ 社会

県名を確実に漢字で書けるように覚えましょう。また5年生では、日本各地の地名や外国の国名を学習します。ニュースで出てくる国や地域について、「どこにあるんだろう」「どんな国だろう」など、関心をもちながら見てみるとよいです。

### ○ 体育

補助倒立(壁倒立)やブリッジをできるようにしたり、縄跳びの技や回数に挑戦したりするなど、家の中や庭などでできる簡単な運動を行いましょう。